

教育福祉常任委員会議会報告会について

1 日時 令和元年 5 月 28 日（火） 午前10時00分から午前11時35分まで

2 場所 社会福祉法人いわき市社会福祉センター 5階 大会議室

3 参加者 いわき市議会教育福祉常任委員会

委員長 磯 上 佐太彦

副委員長 木 田 都城子

委員 柴 野 美 佳

西 山 一 美

大 峯 英 之

馬 上 卓 也

溝 口 民 子

坂 本 稔

佐 藤 和 良

住民支え合い活動づくり事業関係者 20名

（第2層協議体：7名、第3層協議体：13名）

4 内容

(1) 第1部 議会報告会

いわき市議会2月定例会で審議した議案を市議会だよりにより説明

(2) 第2部 意見交換会（3班編成）

「住民支え合い活動づくり事業に係る担い手の確保について」をテーマにワークショップ形式により実施

5 意見交換会で発表された意見

- ・ 民生委員の方々を中心に情報の発信や連携を行う。また、女性の方々の繋がりから情報を広げていく。
- ・ 既存施設等の社会的な資本を起点として、集いの場等として利用する。
- ・ 見守り隊等のバックアップの役割を担っていただけるようなコンビニ、郵便局、宅配業者等の社会的な資本へも門戸を広げていく。
- ・ 機動力もあり、すでに地域活動に何十年も歴史のある消防団との連携を図っていく。

- ・ 役員が変わり、これからの引継ぎも含め、広い世代にどのように広げていくのが課題である。
- ・ FMいわき、広報いわき、地域の中でのチラシ、ビラ及びSNS等を活用した広報を実施し、事業について知ってもらう。誰が広報活動を行うのが課題である。
- ・ 実際に活動しているサポーターやサポートを受けた人の声を広報活動の内容として発信していく。
- ・ いわき市いきいきシニアボランティアポイント制度のボランティアポイントを活用している人も多いが、65歳以上という年齢制限があるので、若い人を取り込むには、その年齢制限を外してはどうか。
- ・ 学生ボランティアの参加を促すために、ラジオ体操のカードのようにポイントがつくようなボランティアカードのようなものを使用し、シニアボランティアポイントのようなポイント制度を活用する。
- ・ 小、中、高校生等、子どもの頃からの教育が必要である。
- ・ 組織を立ち上げる際のレクリエーションを行うなど、楽しめるような組織作りを行う。
- ・ 集いの場、老人クラブ、地域の行事、婦人会、お寺や神社の行事等と一緒に巻き込みながら活動を行う。
- ・ 回覧板等を利用し、支え合い活動自体を地区にコマーシャルする。実施していることに関心をもってもらう。
- ・ 支え合い活動づくり事業が難しいと思っている人が多いので、担い手になる人が必要性を実感できるような周知の仕方が必要である。
- ・ 元気な高齢者の集まれる場所を作っていく。
- ・ 近くに、気軽に集える場所を作る。
- ・ 隣近所にどういった人が住んでいるのか等、地区の情報を知っていくことが大事である。
- ・ 青年会の復活やリーダー教育を行う。
- ・ 情報の共有、周知、及び世代交代のために養成講座を行う。

6 アンケート結果（20名回答）

(1) 時間配分はいかがでしたか。

ア 第1部議会報告会

- ① 長かった (1)
- ② ちょうどよい (18)
- ③ 短い (1)

イ 第2部意見交換会

- ① 長かった (0)
- ② ちょうどよい (15)
- ③ 短い (4)
- ④ 無回答 (0)

ウ 全体的に

- ① 長かった (0)
- ② ちょうどよい (16)
- ③ 短い (3)
- ④ 無回答 (1)

(2) 第1部の議会報告会の内容は、理解できましたか。

- ① よく理解できた (10)
- ② おおよそ理解できた (9)
- ③ 理解できなかった (1)

(3) 第2部の意見交換会のファシリテーターの進行、説明はいかがでしたか。

- ① わかりやすかった (16)
- ② わかりにくかった (1)
- ③ どちらともいえない (2)
- ④ 無回答 (1)

(4) 議会報告会に参加した感想を記入してください。

- ・ 参加して良かった。
- ・ 地域でやるべきこと（支え合い活動）と、市全体で取り組むべきこと（ボラポの拡大）が明確になったため、今後に活かしていきたい。
また、支え合いを進めていくうえでの課題を出すだけでなく、解決につながる方策を考える必要があると考えます。
- ・ 広報誌等も良いが、直接の説明でとても良かった。
- ・ 他地区との意見交換が楽しかった。
- ・ 初めての参加でした。これからも機会があったら参加したい。
- ・ 進行がとてもわかりやすかったです。ありがとうございました。
- ・ 良いきっかけとなりました。また、皆様の意見を聞け参考にしていきます。
- ・ 必要である事を感じた。
- ・ 事前に討議内容について知らせてほしかった。
- ・ 率直な意見交換ができてよかったですと思います。もう一つぐらいテーマ（支援される側の発見、見つけ方）を出して話し合いをしてみたかっと思います。
- ・ 参加して良かったと思います。
- ・ ワークショップであげたメモの言いたいことを説明する時間がなかったことが残念。
- ・ いろいろな意見が聞けたのでよかったです。
- ・ 意見交換を通して課題等が整理され、分かりやすかったです。支え合い活動を行っていくうえでは、担い手となる人の確保が重要なため、今日のアイデアをうまく活かしていきたいと思います。
- ・ 初めてなのでとまどいましたが、何とか受け込むことが出来ました。

(5) 今後、議会報告会が開催された場合、参加したいですか。

- ① 参加したい (7)
- ② 参加してもよい (13)
- ③ 参加したくない (0)

(6) その他、意見、要望、ご提言など。

- ・ 議員様との交流がないのでどうかなと思ったが、リラックスして話し合いができて良かった。
- ・ もっと住民支え合い活動のPR。
- ・ ボランティアポイントについての年齢制限をなくすなど、実行にうつせるような流れになると嬉しいです。
- ・ 救急車の待機時間の短縮化。搬送先がなかなか決まらない。
- ・ 「見守り支援」の社協と包括の分担が良くわからない。本気で高齢者支援を行うのであれば、見守り支援活動専門の組織が必要ではないか。
- ・ 現場の困っている事を理解してもらえるような意見交換会等の機会を今後の継続をお願いしたい。大変有意義でした。
- ・ それぞれの区等で活動を活発にしてほしい。

(7) これまでに市議会の会議の様子や市議会が発信する情報をご覧になったことはありますか。

- ① ある (14)
- ② ない (1)
- ③ 無回答 (5)

(8) 市議会が発信する情報で、今までにご覧になったことがある項目は。

- ・ ほうれんそう (14)
- ・ 市議会ホームページ (3)
- ・ 新聞 (10)
- ・ 傍聴 (6)
- ・ 議会中継 (3)
- ・ 会議録 (3)